

日本文化シリーズ

縄文の世界はおもしろい

[発行] エコハ出版
[著] 土谷 精作

戦争もなく、自然と共生し、1万年も続いた縄文時代。
人々の日々の生活や社会、精神的な心のよりどころは何だった
のか。今の文明社会のアンチテーゼとして見直す。



◆目次

- 第1章 三内丸山遺跡を訪ねて
- 第2章 縄文1万年の歩み
- 第3章 縄文人の生活を探る
- 第4章 縄文人の心を探る
- 第5章 縄文人の社会を探る
- 第6章 縄文人はどこから来たか
- 第7章 縄文人はどこに消えたか
- 第8章 日本神話の中の縄文人
- 第9章 縄文遺跡を世界遺産に
結びにかえて =いま見直される縄文の世界=

◆著者紹介

土谷 精作(つちや せいさく)

島根県出身、1935年生まれ。早稲田大学政治学科を卒業してNHK記者。札幌勤務を経て社会部記者となり、吉展ちゃん誘拐事件、安保大学紛争、水俣病裁判などを報道。放送計画部長、放送文化研究所長を歴任。退職後、専修大学、大東文化大学ほかで放送論、情報文化論などを担当。日本記者クラブ会員、鎌倉ペンクラブ会員(副会長)。

主著は『放送 その過去・現在・未来』(丸善)。『随筆 歴史あれこれ 鎌倉の吉田松陰』(かまくら春秋社)など、歴史に題材をとった随筆・評伝を書いている。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 Tel 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	[発行] エコハ出版 [編] 土谷 精作 日本文化シリーズ 縄文の世界はおもしろい 184頁 / A5版 / 並製 定価 2,000円 (税別) ISBN 978-4-86487-899-9 C1021
ご注文は、JRCへ FAX:03 - 3294 - 2177 (TEL:03 - 5283 - 2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		